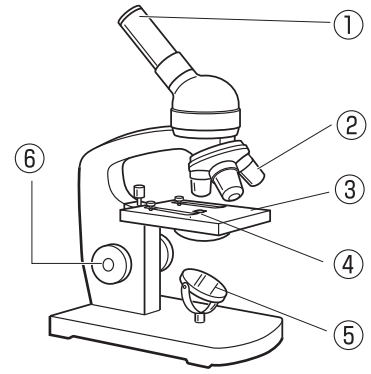









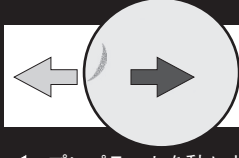

学習の ヒント

教科書 221 ページを見て、けんび鏡の
使い方を確認しよう。



けんび鏡の使い方②

月 日 () 名前

| | | |
|---|--|---|
| ✓ | <p>① 明るくする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 反射鏡^⑤を動かして、視野の全体が明るく見えるようにする。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>明るい</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>暗い</p> </div> </div> |  |
| ✓ | <p>② のせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ステージ^③の上に () をのせ、クリップ^④でおさえる。 |  |
| ✓ | <p>③ 近づける</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 横から見ながら () ^⑥を回し、対物レンズ^②とプレパラートの間をできるだけ近づける。 ☑ 接眼レンズと対物レンズは、最初は一番低い倍率にしておく。 |  |
| ✓ | <p>④ ピントを合わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● () 少しずつ (⑥) を回して、対物レンズ^②とプレパラートの間をはなしていく。 ● はっきり見えるところで止める。 |  |
| ✓ | <p>⑤ 動かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 観察するものが視野の () になるようにプレパラートを動かす。 ☑ プレパラートの上のものは、けんび鏡で見ると上下左右が逆に見える。のぞきながら、動かしたい向きの反対へプレパラートを動かす。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: right;">観察するものを動かしたい向き →</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: left;">← プレパラートを動かす向き</p> </div> |
| ✓ | <p>⑥ 大きくする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大きくして見たいときは、レボルバーを回し、倍率の () 対物レンズ^②にかえる。 ☑ けんび鏡の倍率は、「接眼レンズの倍率×対物レンズの倍率」で求める。 |  |